



A 試合会場レポート

試合番号 102

開催日 2017/01/07

第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会女子 会場：東京体育館

観客数： 8,000	開始時間： 12:25	終了時間： 14:42	試合時間： 02:17	主審： 大西 毅	副審： 細井 啓太
------------	-------------	-------------	-------------	----------	-----------

就実高等学校

監督：西畑 美希
コーチ：

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	27	第1セット 【 00:30 】	25	2
	19	第2セット 【 00:24 】	25	
	20	第3セット 【 00:27 】	25	
	25	第4セット 【 00:27 】	21	
	15	第5セット 【 00:17 】	11	

ポイント 【】内はセット時間
()内は交代選手

金蘭会高等学校

監督：池条 義則
コーチ：林 寛二

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>	

27	田部	新井	第1セット	林	中川	25
	()	()		()	()	
	小川	吉田		島田	宮部	
	(塩見)	()		()	()	
	白濱	兵頭		中澤	西川	
	(万代)	()		()	()	
リベロ： 井上		リベロ： 水杉				
19	田部	新井	第2セット	中川	宮部	25
	()	()		()	()	
	小川	吉田		林	西川	
	()	()		()	()	
	白濱	兵頭		島田	中澤	
	(万代)	(八尾)		()	()	
リベロ： 井上		リベロ： 水杉				
20	小川	田部	第3セット	林	中川	25
	()	()		()	(曾我)	
	白濱	新井		島田	宮部	
	()	()		()	()	
	兵頭	吉田		中澤	西川	
	()	(八尾)		(金戸)	()	
リベロ： 井上		リベロ： 水杉				
25	田部	新井	第4セット	中川	宮部	21
	()	()		(曾我)	()	
	小川	吉田		林	西川	
	()	()		()	()	
	白濱	兵頭		島田	中澤	
	(万代)	()		()	(金戸)	
リベロ： 井上		リベロ： 水杉				
15	田部	新井	第5セット	林	中川	11
	()	()		()	(曾我)	
	小川	吉田		島田	宮部	
	()	()		()	()	
	白濱	兵頭		中澤	西川	
	(万代)	()		(金戸)	(大嶋)	
リベロ： 井上		リベロ： 水杉				

<監督コメント>	

<要約レポート>

国体との2冠を狙う金蘭会と21年ぶりの優勝を目指す就実との準決勝。

第1セット、就実の小川、田部、兵頭を中心に攻撃を展開し、金蘭会も組織的なブロック・レシーブ、セッター中川の巧みなトスワークで応戦する。終盤まで一進一退の攻防が続きデュースまでもつれ込む。最後は就実セッターの白濱のノータッチサービスエースで接戦を制した。

第2セット、金蘭会は宮部、林にボールを集め得点を重ね、就実は粘り強いレシーブから小川、吉田が得点する展開に。中盤、金蘭会がブロックで得点を重ね、徐々にリードを広げていく。その後も、中澤のライト攻撃が効果的に決まりセットを奪い返した。

第3セット、中盤、金蘭会はセッターを含む2人同時のメンバーチェンジを行い、前衛での高さ、攻撃のバリエーションを増やす。途中出場のリベロ金戸は臆することなくスパイカーにトスを供給し、リードを広げる。最後は、1年生西川のスパイクが決まり決勝戦へ王手をかける。

第4セット、レギュラーに5人の3年生を擁する就実諦めない。強打をあげ、フェイントを拾い、どのポジションからもスパイクを決めていく。終盤、兵頭、小川の攻撃が冴えわたり、4連続得点とし、フルセットへ持ち込む。

勝負の第5セット、就実新井のブロックポイントから序盤にリードを奪う。対する金蘭会は、宮部にトスを集めて応戦するもなかなか差が縮まらず11-5となる。勝負ありと思われたが、金蘭会はまたも2枚替えから勝機を見出す。その期待に見事1年生の曾我が応え、キャプテン島田との連続ブロックで追いかける。13-10まで盛り返したが、就実レギュラー唯一の2年生吉田の2連続スパイクにより激戦を就実が制した。

作成者：飯島 毅